

第5章

保健・医療・福祉基盤づくりと連携

1	ともに生きる社会かながわ憲章の普及啓発に係る取組実績	82
2	保健医療福祉計画の推進	82
3	保健医療福祉の基盤づくり	85
4	適正な保健・医療・福祉等の確保	88
5	健康危機管理対策	93

1 とともに生きる社会かながわ憲章の普及啓発に係る取組実績

とともに生きる社会推進週間（令和 5 年 7 月 24 日～7 月 30 日）にあわせて、厚木合同庁舎内に県央地域の障害者地域作業所の P R ポスターを掲示しました（P76）

2 保健医療福祉計画の推進

(1) 県央地区保健医療福祉推進会議（平成 9 年度～）

県央二次保健医療圏（厚木保健福祉事務所・厚木保健福祉事務所大和センター管内）の保健、医療、福祉に係る重要事項を協議するため、県央地区保健医療福祉推進会議を設置し、平成29年度からは、神奈川県地域医療構想の県央構想区域の構想の達成を推進するために必要な事項を協議事項に加えています。

また、地域医療構想の推進に向けて県央構想区域内において検討するために、推進会議内に病院間の情報共有や意見交換等を行う県央地区保健医療福祉推進会議ワーキンググループを設置して、必要に応じて随時開催しています。

ア 県央地区保健医療福祉推進会議の開催

開催日	内 容	場 所	出席者数
8 月 23 日	1 協 議 (1) 地域医療構想調整会議等の運営について (2) 令和 5 年度病床整備事前協議について (3) 医療法第 7 条第 3 項の許可を要しない診療所に係る協議について (4) 公立病院経営強化プランの策定に係る地域医療構想との整合について (5) 県保健医療計画の改定について (6) 紹介受診重点医療機関について 2 報告 (1) 県央地区保健医療福祉推進会議ワーキンググループ及び地域ワーキンググループの実施結果について (2) 令和 4 年度第 3 回地域医療構想調整会議結果概要について (3) 地域医療介護総合確保基金（医療分）について (4) 令和 4 年度病床機能報告結果(速報値)について (5) 病院等の開設等に関する指導要綱の改正について (6) 医療法第 7 条第 3 項の許可を要しない診療所に関する取扱要領の改正について (7) 医師の働き方改革の進捗について	Web 会議 (Zoomによる開催)	26

10 月 11 日	1 議題 (1) 地域医療構想の進め方（2025 プランの更新等）について (2) 第 8 次保健医療計画素案たたき台について (3) 第 8 次計画における基準病床数の検討について (4) 医療と介護の一体的な体制整備について (5) 地域医療支援病院における管理者の責務について 2 報告 (1) 第 2 回県央 2 次医療圏地域ワーキンググループの実施結果について (2) 地域医療介護総合確保基金（医療分）令和 5 年度計画について (3) 紹介受診重点医療機関の公表について 3 その他事項 (1) 令和 5 年度第 1 回地域医療構想調整会議結果概要について (2) 令和 5 年度病床事前協議について	Web 会議 (Zoom による開催)	28
令和 6 年 2 月 1 日	1 議題 (1) 地域医療構想の進め方（2025 プランの更新等）について (2) 令和 5 年度病床整備事前協議について (3) 第 8 次保健医療計画素案について (4) 第 8 次計画における基準病床数の検討について (5) 紹介受診重点医療機関の公表について (6) 国検討会における議論及び本県における令和 6 年度以降の議論の方向性案について 2 報告 (1) 第 3 回県央 2 次医療圏地域ワーキンググループの実施結果について (2) 令和 5 年度第 2 回地域医療構想調整会議結果概要について (3) 医療法第 7 条第 3 項の許可を要しない診療所に係る協議結果について	Web 会議 (Zoom による開催)	28

(2) 地域・職域連携

県央二次保健医療圏における地域・職域連携体制を構築するため県央地区地域・職域連携推進協議会を設置し、働き盛りの世代を主な対象として、地域保健と職域保健が連携し、健康課題に対する効果的な対策等を推進しています。

ア 県央地区地域・職域連携推進協議会の開催（平成 27 年度～）

開催日	内 容	場 所	構成員	参加者数
準備期間を設けたため開催見送り				

イ 県央地区地域・職域連携推進協議会ワーキンググループの開催（平成 27 年度～）

開催日	内 容	場 所	構成員	参加者数
令和 6 年 3 月 22 日	1 県央地区地域・職域連携推進協議会ワーキンググループの取組みについて (1)協議会の取組みについて (2)令和 5 年度の取組みについて (3)令和 6 年度に向けた取組みについて 2 講話「働く人のメンタルヘルスについて」 北里大学看護学部助教 松岡 昌子 氏 3 その他	厚木合同庁舎 1 号館 C 会議室 （集合とオンラインの併用開催）	厚木労働基準監督署、 かながわ労働センター 県央支所、神奈川産業 保健総合支援センタ ー、県央地域産業保健 センター、北里大学看 護学部 市町村健康づくり主管 課、厚木保健福祉事務 所、大和センター	21

ウ 健康教育

開催日	内 容	場 所	対 象	出席者数
6 月 12 日 15 日	退職準備研修 「セカンドライフプランセミナー～心の健康と身体の健康～」	相模原市立市民・大学交流センター ユニコムプラザさがみはら	駐留軍等労働者 労務管理機構の 労働者のうち51 歳以上の希望者	103 (合計)

(3) 医療と介護の連携

2025年には、医療や介護が必要な高齢者が急増し、ピークを迎えることが見込まれています。このような状況の中、高齢者が尊厳を保ちながら、住みなれた地域で自立した生活を送ることができるように、「地域包括ケアシステム」（医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスが、日常生活の場で切れ目なく提供できる仕組み）の構築を国、県、市町村がそれぞれの役割の中で取り組んでいます。

厚木保健福祉事務所では、地域包括ケアシステムの構築に向け、医療と介護の連携の推進を図ることを目的に、平成24年度から地域包括ケア会議を設置し、平成27年度に地域包括ケア・在宅医療推進会議として改編しました。

厚木保健福祉事務所地域包括ケア・在宅医療推進会議の開催

開催日	内 容	場 所	出席者数
令和 6 年 2 月 29 日	1 在宅医療・介護連携推進事業について 2 入院時情報提供書（県央地区推奨様式）について 3 今後の目指す方向性について 4 令和 5 年度厚木保健福祉事務所事業報告	オンライン開催	29

3 保健医療福祉の基盤づくり

(1) 保健衛生研修

開催日	内 容	場所	対象	参加者数
令和6年 2月16日	「はじめてのナッジ」 ～ちょっとした工夫 で人を動かす方法～	厚木保健福祉事務所 大和センター 講堂	厚木保健福祉事務所の職員、 その管内5市町村（厚木市・ 海老名市・座間市・愛川町・ 清川村）の職員及び厚木児童 相談所の職員 厚木保健福祉事務所大和セ ンターの職員、その管内2市 （大和市・綾瀬市）の職員及 び大和綾瀬地域児童相談所 の職員	16

(2) 保健福祉事務所実習指導

ア 看護学生合同セミナー・地域保健実習合同オリエンテーション

前期 4月20日（木）16名、4月21日（金）42名

後期 9月7日（木）28名、9月8日（金）39名

前期開催場所

厚木合同庁舎2号館4階AB会議室

後期開催場所、方法

合同セミナー：厚木合同庁舎2号館4階AB会議室

合同オリエンテーション：Zoomを活用したオンライン開催

イ 実習指導

保健福祉事務所実習指導

学生種別	学校施設数	実習生数	備 考（学校名等）
総 数	13	80	
保 健 師	3	8	東海大学、北里大学、国際医療福祉大学
看 護 師	5	53	湘南医療大学、横浜市病院協会看護専門学校、厚木看護専門学校、神奈川県立保健福祉大学、湘南平塚看護専門学校
管 理 栄 養 士	4	14	神奈川県立保健福祉大学、鎌倉女子大学、関東学院大学、相模女子大学
歯 科 衛 生 士	1	5	新横浜歯科衛生士・歯科技工士専門学校

(3) 衛生、福祉統計・報告

衛生及び福祉行政施策立案の基礎資料となる各種統計調査を実施しました。

ア 国民生活基礎調査

調査日 6 月 1 日 対象数 2 地区 136 世帯

イ 2023 年社会保障・人口問題基本調査「第 9 回人口移動調査」

調査日 7 月 1 日 対象数 2 地区 136 世帯

ウ 人口動態調査（月報）

エ 医療施設動態調査（月報）

オ 病院報告（患者票：月報）※年度報の従事者票は平成 28 年度をもって廃止

カ 地域保健・健康増進事業報告（年度報）

キ 母体保護に関する報告（年度報）

ク 医師・歯科医師・薬剤師調査

（隔年、本年実施なし）

ケ 歯科衛生士、歯科技工士並びに保健師、助産師、看護師及び准看護師の業務従事者届

（隔年、本年実施なし）

コ 医療施設静態調査（3 年毎、本年実施）

サ 患者調査（3 年毎、本年実施）

シ 受療行動調査（3 年毎、本年実施）

(4) 広報活動

地域住民の健康教育、健康づくりの推進のために、市町村広報紙等の媒体を活用し、普及活動を実施しました。

ア 市町村広報紙の活用

毎月発行される管内各市町村広報紙に、健康診査・相談等の主要事業の日程及び健康づくり関係記事を掲載し、地域住民の積極的な参加を図りました。

イ 厚木保健福祉事務所のホームページの活用

必要に応じて随時更新している当所のホームページに、各種の健診や相談の日程をはじめ、健康・食品・環境衛生・受動喫煙防止等に関する講演会やセミナー、キャンペーン等のお知らせを掲載し、広く県民への周知を図りました。

ウ X(旧 Twitter)による情報発信（平成 24 年 7 月～）

幅広い年齢層に対し、より効果的に事業内容等の情報を伝えるため、X(旧 Twitter)による情報発信を随時行いました。

(5) 市町村への支援状況

市町村各種事業に対して各課職員による支援を行いました。

(活動した時間8時間を1人として換算)

区分	母子保健	健康増進	介護予防・ 生活支援	歯科保健	精神保 健福祉	その他	計
歯科医師		8		8			16
保健師	16	18					34
歯科衛生士		4		10			14
管理栄養士		16	2			1	19
助産師	3						3
計	19	46	2	18	0	1	86

地域保健・健康増進事業報告 14 (2) 市町村への援助状況より

4 適正な保健・医療・福祉等の確保

(1) 医務

医務関係許可等取扱い件数（管内）

項 目	病 院		診 療 所			助 産 所	あんま・ はり・ きゅう	柔道整復	歯 科 技 工 所
	病 院	X線装置等	一 般	歯 科	X線装置等				
総 数	54	56	227	34	190	2	110	52	9
許可申請	開 設		43	3					
	使 用	19	4						
	変 更 等	31	12	5					
届 出	開設・ 設置		66	4	93	2	28	5	3
	変 更 等	4	49	16	4		65	41	5
	休 廃 止		53	6	93		17	6	1

(2) 病院・診療所定期立入検査

医療施設の適切な運営を確保するため、医療法第25条の規定に基づく定期立入検査を次のとおり実施しました。

ア 実施時期 令和5年10月～令和6年3月

イ 実施施設数

区 分	厚木市	海老名市	座間市	愛川町	清川村	計
病 院	12	4	4	1	1	22
有床診療所	4	1	1			6
人工透析診療所		2				2

（参考）対象施設毎の検査実施時期

- ① 病院 病床を20床以上有する医療施設 毎年1回
- ② 有床診療所 19床以下の病床を有する医療施設 3年に1回以上
- ③ 人工透析診療所 人工透析設備を有する医療施設 3年に1回以上

(3) 介護保険

ア 集団指導(平成 13 年度～)

例年、介護保険指定事業者等を対象に、介護給付サービスの取扱い・介護報酬の請求内容・事業運営上の注意点・指導事例等について、県高齢福祉課及び各保健福祉事務所が共同で講習会を開催していますが、今年度は、ウェブサイト「介護情報サービスかながわ」への資料掲載及び動画の配信により行いました。

実施期間	方 法
9 月 29 日～1 月 31 日	「介護情報サービスかながわ」へ資料掲載及び動画配信

イ 運営指導（平成 13 年度～）

運営指導は、介護保険指定事業者等の事業所に出向き、帳票類等関係書類の閲覧や関係者の面談により、人員・運営基準等の遵守状況を確認し、改善に向けて指導を行うものです。

運営指導実施状況（サービス数）

区 分		厚木市		大和市		海老名市		座間市		綾瀬市		愛川町		清川村		合計	
		介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防	介護	予防
居 宅 サ ー ビ ス	訪 問 介 護	1	1	4	4	2	2	4	4							11	11
	訪 問 入 浴 介 護			1	1											1	1
	訪 問 看 護	2	2	2	2	2	2	1	1							7	7
	訪問リハビリテーション					1	1									1	1
	通 所 介 護	4	4	4	4			3	3							11	11
	通所リハビリテーション			1	1	1	1									2	2
	短期入所生活介護	4	3	2	2	3	3	2	2			1	1			12	11
	短期入所療養介護			1	1											1	1
	特定施設入所者生活介護	1	1	1	1					1	1					3	3
	福 祉 用 具 貸 与	1	1	1	1											2	2
	特定福祉用具販売	1	1	1	1											2	2
計		14	8	18	10	9	7	10	3	1	1	1	1	0	0	53	30
介 護 保 険 施 設	介護老人福祉施設		3		2		3		2				1				11
	介護老人保健施設				1												1
	介護療養型医療施設																0
	介 護 医 療 院																0
	計		3		3		3		2		0		1		0		12
合 計			25		31		19		15		2		3		0		95

(4) 免許取扱い数

医師・看護師その他医療関係従事者等の免許関係事務を行いました。

項 目	総 数	医 師	歯 科 医 師	薬 劑 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准 看 護 師	管 理 栄 養 士	栄 養 士	診 療 放 射 線 技 師	臨 床 検 査 技 師	衛 生 検 査 技 師	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	視 能 訓 練 士	受 胎 調 節 実 地 指 導 員
登録申請	448	21	4	42	18	4	203	6	12	34	10	21		54	16	3	
籍訂正	301	11	2	29	20	2	133	8	27	30	6	12		11	8	2	
再交付	22			2			5	3		6		1		2	3		
登録抹消	5	3		2													
返納																	

(5) 献血

令和5年度、神奈川県献血目標の88,408人のうち厚木保健福祉事務所の目標は6,701人と定められ、管内市町村をはじめ関係者の理解と協力を得て、6,390人に献血をしていただきました。

ア 目標人数・献血者数（市町村別）

項目	総数		200mL		400mL	
	目標人数	献血者数	目標人数	献血者数	目標人数	献血者数
総数	6,701	6,390	173	409	6,528	5,981
厚木市	3,324	4,035	86	291	3,238	3,744
海老名市	1,671	968	43	53	1,628	915
座間市	1,043	736	27	31	1,016	705
愛川町	628	613	16	32	612	581
清川村	35	38	1	2	34	36

イ 目標人数・献血者数の推移

項目	総数		200ml		400ml	
	目標人数	献血者数	目標人数	献血者数	目標人数	献血者数
令和元年度	9,948	9,298	286	410	9,662	8,888
令和2	9,671	7,746	239	320	9,432	7,426
令和3	8,573	6,373	182	458	8,391	5,915
令和4	6,441	6,818	209	544	6,232	6,274
令和5	6,701	6,390	173	409	6,528	5,981

(6) 表彰

ア 神奈川県保健衛生表彰（知事）〔令和５年度：令和５年１１月１７日〕

〔個人の部〕

表 彰 区 分	氏 名	職 種 及 び 所 属 等
医 療 関 係 功 労 者	丸 香 奈 恵	医師 相模台クリニック
	中村 美紀子	臨床検査技師 浅利クリニック
	相馬 光一	理学療法士 神奈川リハビリテーション病院
環 境 衛 生 関 係 功 労 者	熊 坂 知 也	獣医師 あい動物病院
食 品 衛 生 関 係 功 労 者	市 川 雅 史	飲食店関係者 有限会社 国分寺そば
地域公衆衛生活動関係功労者	安 本 栄	保健師 海老名市

〔施設の部〕

施 設 名	業 種	施 設 の 所 在 地
朝日屋	飲 食 店	座間市小松原

〔献血推進団体〕

表 彰 団 体 名	所 在 地
学校法人幾徳学園 神奈川工科大学	厚木市下荻野
三木プーリ株式会社テクニカルセンター	座間市小松原

イ 保健衛生表彰（厚木保健福祉事務所長）〔令和５年度：令和５年１１月２８日〕

〔個人の部〕

表 彰 区 分	氏 名	職 種 及 び 所 属 等
医 療 関 係 功 労 者	馬 上 喜 裕	医師 もうえクリニック
	中 江 陽 一 郎	医師 なかえこどもクリニック
	茂 木 好 則	医師 相模が丘内科
	佐 藤 幹 雄	歯科医師 佐藤矯正歯科医院
	橋 口 英 樹	歯科医師 ひでき歯科医院
	大 内 悟	歯科医師 おおうち歯科医院
	稲 田 学	薬剤師 なかよし薬局
	小 柳 陽 子	看護師 海老名市医師会訪問看護ステーション
	藤 田 早 代 子	看護師 浅利クリニック
	大 坂 智 恵 子	歯科衛生士 まちだ歯科医院
	小 平 和 子	歯科衛生士 アベニューすずき歯科医院
	渡 辺 美 和	看護師 神奈川リハビリテーション病院
	岡 本 正 子	准看護師 相州病院
環 境 衛 生 関 係 功 労 者	一之瀬 義康	理容師 理容イチノセ
	中 村 淳 子	美容師 あらき美容室

食 品 衛 生 関 係 功 労 者	大 久 保 實	食品販売業 大久保酒店
	大 川 隆	飲食店営業 レストラン やま
地域公衆衛生活動関係功労者	松 尾 由 美 子	保健師 座間市役所

[優良施設]

施 設 名	業 種	施 設 の 所 在 地
トミ美容室	美 容 所	海老名市河原口
レストラン梅昇	飲 食 店	厚木市山際
Metzgerei Hattori	飲 食 店	愛甲郡愛川町半原

[献血推進団体]

表 彰 団 体 名	所 在 地
厚木市職員厚生会	厚木市中町3丁目
日本郵便株式会社 神奈川西郵便局	海老名市中野3丁目
株式会社 ニチベイ生産本部	愛甲郡愛川町中津

5 健康危機管理対策

(1) 県央地域災害医療対策会議（平成 27 年度～）

神奈川県保健医療救護計画に基づき、神奈川県保健医療調整本部と連携して、県央地域における災害時医療救護活動等をコーディネートするため、県央地域災害医療対策会議を設置しています。

平成 29 年度より、県央地域災害医療対策会議を相模川の東部地区と西部地区に分けて、東部会議と西部会議での開催としましたが、平成 5 年度は Web 形式で合同開催としました。

日時：令和 6 年 3 月 25 日 19 時 00 分

場所：Zoom によるオンライン会議

内容：報告 1 令和 6 年能登半島地震関係について

2 各機関の取組み等について

(2) 高病原性鳥インフルエンザ対策

県央地区特定家畜伝染病対策防疫演習への参加

県央地域県政総合センターにおいて、令和 3 年 7 月の豚熱発生時に判明した課題の検証を踏まえたマニュアルの改訂等を行い、これを用いて実際の指揮命令系統や動線を確認する演習が実施され、現地対策本部保健予防班として参加、協力しました。

日時：令和 5 年 10 月 2 日(月) 13 時 00 分～15 時 30 分

場所：神奈川県総合防災センター

内容：実動訓練、情報受伝達訓練

- ・各担当運営説明：BC、現場事務所及び指揮所の運営について各担当から説明
- ・情報受伝達訓練（一部、デモンストレーション含む）

異常家さん発生～防疫措置開始後 24 時間を想定

(3) 新型インフルエンザ等対策

目的：新型インフルエンザ等が県内で発生した場合に備え、保健福祉事務所、センターにおける役割や連絡体制等を確認し、発生時の体制強化を図る。

ア 情報伝達訓練（医療危機対策本部室主催）

新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み実施なし

イ 地域における訓練

感染対策向上加算 1 を取得している管内 5 病院が実施する訓練に出席、連携しました。

病院名	回数
厚木市立病院	1
海老名総合病院	1
東名厚木病院	1
神奈川リハビリテーション病院	1
湘南厚木病院	1

- ウ 感染対策向上加算 1 を取得している医療機関のカンファレンスへの参加
管内 5 病院が実施するカンファレンスに出席、連携しました。

病院名	回数
厚木市立病院	3
海老名総合病院	3
東名厚木病院	3
神奈川リハビリテーション病院	3
湘南厚木病院	3

- エ 新型インフルエンザ等地域医療体制対策会議
(感染症対策会議と合同開催)

開催日	内 容	構成機関	出席者数
12 月 20 日 (Zoom に よるオンラ イン開催)	(1) 神奈川県感染症の発生動向について 正しい検体採取方法及び梱包の仕方について (2) 感染症対策について ア 令和 4 年の結核の発生および対策状況と 課題について イ 令和 4 年度の結核以外の発生および 対策状況と課題について ウ 感染予防計画および健康危機対処計画に ついて (3) 神奈川県の新型コロナウイルス感染症に ついての振り返りについて (4) 各機関の対応状況について (5) その他情報提供 ア 令和 5 年度結核従事者研修 イ 令和 6 年度感染症予防研修会 ウ 新型インフルエンザ訓練	医療機関、 医師会、 歯科医師会、 薬剤師会、 警察署、 市町消防本部、 市町村健康危機 管理主管課、 県衛生研究所、 県医療危機対策 本部室、 県央地域県政総 合センター、 厚木保健福祉事 務所	32